

12月8日(水)
開催
イベントの
ご案内

VIEWnext PRESENTS

自校の研修・会議に使える！ 対話促進スキル向上・オンライン講座

『VIEW next』高校版10月号
特集テーマと連動！

テーマ

観点別学習状況の評価の充実を図る

—— 教師同士の対話を通じて作成するルーブリック ——

VIEW next 編集部は、今年度、対話型の研修や会議を実現するために必要な対話促進スキルの向上を目的としたオンライン講座を、特集のテーマと連動させる形で開催しています。3回目となる今回は、京都大学の西岡加名恵教授に、新学習指導要領で求められる学習評価についてお話をいただきます。中でも、パフォーマンス課題の取り組みの質を評価する上で有効なツールであるルーブリックの作成においては、教師同士の対話が不可欠であることから、ルーブリックの作成の具体的な手順とともに、作成の際に必要な教師同士の対話で進行役の教師が留意すべきことなどをお伝えします。

講師



京都大学大学院
教育学研究科 教授
西岡加名恵

◎専門は教育方法学。文部科学省「育成すべき資質・能力を踏まえた教育目標・内容と評価の在り方に関する検討会」委員などを歴任。

『VIEW next』高校版10月号 西岡教授の登場記事

◎新学習指導要領で改善が求められている学習評価、特に観点別学習状況の評価の充実は、生徒の学習にどのような影響をもたらすのか。2022年度入学生を迎えるにあたって押さえておくべきポイントを、西岡教授が『VIEW next』高校版10月号で解説。

https://berd.benesse.jp/up_images/magazine/VIEWnext_kou_2021_10_tokusyuu_05.pdf



本講座の主な内容

- ①【解説】『VIEW next』高校版10月号の特集について
10月号特集「はじめの一手で見えてくる 生徒のための学習評価」について編集部が解説
- ②【講演】生徒のための学習評価 さらなる充実のために
 - ・パフォーマンス課題の作成と実践、ルーブリック作成の際に有用な対話とは
 - ・対話を実現するために、進行役の教師が留意すべきこと、参加者が心がけるべきこと
 - ・質疑・応答
- ③自校の研修や会議で使える本テーマのワークシートのご紹介

開催日時 2021年12月8日(水) 16時00分～17時10分

※15時40分からベネッセ教育情報センターによる大学入試に関する情報提供を予定しています。

形式 オンライン(ライブ配信) ※お申し込みいただいた方に、詳しい参加方法をご案内します。

参加申し込み方法 右の2次元コード、または下記URLから登録してください。
<https://enquete.benesse.ne.jp/forms/o/wef5959ff7/form.php>

参加申し込み締め切り 2021年12月1日(水) 参加費 無料

